

主な復興事業の進捗状況と今後の予定 (第13回:テーマ「グラフで見る復旧・復興の進捗状況」)

毎月15日号では、主な復興事業の進捗状況と今後の予定をお知らせしています。今回は、さまざまな復旧・復興事業の進捗状況について、グラフや写真を使って紹介します。

※指標は、本年9月1日現在のものです。

項目	A:復旧・復興状況の指標		進捗率(%) = A ÷ B (▲は、前年同時期の進捗率)	
	B:被害状況の指標			
市道・橋りょう等の復旧状況	A:復旧工事が完了した市道・橋りょう・河川の総延長	137,825km	46%	
	B:被災した市道・橋りょう・河川の総延長	300,636km		



震災直後の内海橋周辺の様子



現在の内海橋周辺の様子

下水道施設の復旧状況	A:復旧工事に着手した延長	47,699km	20%	
	B:被災した污水管の延長	234,276km		
漁港の復旧状況	A:工事発注済みの漁港数	30漁港	68%	
	B:被災した漁港数	44漁港		



震災前の谷川漁港



震災による地盤沈下で物揚場が冠水



現在はかさ上げ工事により復旧

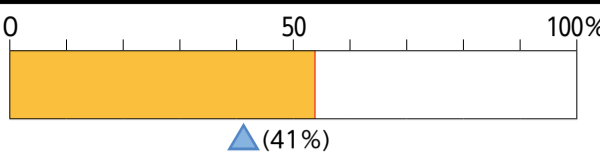
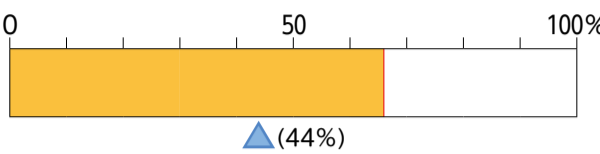
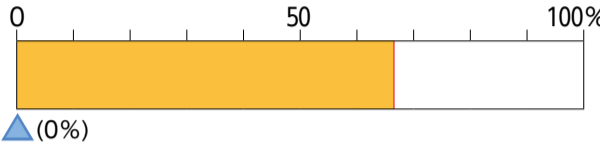
水田の復旧状況	A:作付が完了した水田面積	1,274ha	72%	
	B:津波により冠水した水田面積	1,771ha		
震災がれきの一次処理	A:一次仮置き場までの収集運搬済みの量	329万ト	80%	
	B:災害廃棄物の推計処理量	413万ト		



日和山から望む一次仮置き場 (平成23年12月)



平成25年8月の様子

項目	A:復旧・復興状況の指標		進捗率(%) = A ÷ B (▲は、前年同時期の進捗率)
	B:被害状況の指標		
水産加工団地の再建状況	A:再開した企業数	111社	54% 
	B:震災前の企業数	207社	
水産物卸売市場 (石巻売場)の水揚状況	A:現在(平成25年1月から8月 まで)の水揚量	50,889ト	66% 
	B:震災前(平成22年1月から8月 まで)の水揚量	77,496ト	
既成市街地の 土地区画整理事業の 進捗状況	A:都市計画決定済みの地区数	6地区	67% 
	B:区画整理事業を実施する 地区数	9地区	



防災集団移転促進事業の 状況	A:造成工事着工地区数	19カ所	37% 
	B:対象地区数	51カ所	
復興公営住宅の整備状況	A:用地取得済みの戸数	2,327戸	58% 
	B:復興公営住宅の整備目標戸数	4,000戸	

〈復興公営住宅整備イメージ〉



吉野町一丁目住宅イメージ



新渡波地区には、戸建・長屋住宅を整備します



戸建住宅イメージ(上右)

